

< 検査受託再開のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記項目におきまして、検査委託先より「測定試薬の供給が再開されたので検査受託を再開する」旨の連絡を受けました。

つきましては、弊社といたしましても検査受託を再開させていただきますので取り急ぎご案内いたします。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

敬具

記

《対象項目》

[122] 麻疹ウイルス HI法

総合検査案内91頁参照

《受託再開日》

即日

※今後の試薬供給に関するお知らせ

アフリカミドリザル保存血の安定供給は、依然困難な状況にあり保存血の供給不安は本年、来年も続き発生する可能性があります。このため、下記理由により引き続きEIA法もご利用いただきますようお願いいたします。

国立感染症研究所感染症学センターから出されている「医療機関での麻疹対応ガイドライン（第六版：暫定改訂版）」では、麻疹に対する免疫の有無を確認するための抗体価測定方法として、EIA法が推奨されています。また、赤血球凝集抑制法（HI法）は、EIA法より感度が低く、免疫の有無を検査する目的には推奨できないと記載されています。